

2020 年度 B 級コーチ養成講習会【後期】山口 FA コース レポート 2 日目・3 日目

講習会 2 日目・3 日目は 2 日連続の開催になりました。

両日ともセービング陸上競技場（下関市営下関陸上競技場）で開催されました。

2 日目・3 日目は、受講者 19 名全員揃って開催することができました。



講習会 2 日目は山田涼太インストラクターによる「クロスの攻撃」の実技、「コーチの役割」の講義、岡村幹純インストラクターによる「クロスの守備」の実技、「GK」の講義と実技が行われました。実技を通して、選手目線でのトレーニングについて受講者は理解を深めました。

本日も受講者同士、インストラクターに積極的に意見交換をしていました。2 日目

は、実技が 3 講義ほどあったので身体も頭もハードな 1 日になりました。

講習会 3 日目は指導実践が行われました。それぞれテーマが振り分けられ、1 人 10 分の指導実践を行いました。午前中に 12 名、午後に 7 名行いました。

その他の受講者は選手役としてプレーを行いました。

それぞれのテーマにおける優先順位や大事なことを全員に共有し一人ひとりが意識してプレーをしていました。

この 2 日間とても濃い内容になりました。



後期の半分が終わり残すところあと 3 回となりました。これからも引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止に向けて手洗い、うがい、マスク着用、喚起などを徹底して行いたいと思います。

報告者：補助学生 山口大学サッカー部
金子大輝

